

- ① 開催年月日 令和2年9月29日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員懇話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名  
出席委員数 6名  
放送事業者側出席者 局次長、ディレクター

④ 議題

- (1) 9月21日(月) 特別番組「響け！吹奏楽の絆」 ※9月27日(日)再放送

- (2) 報告事項

- 特別番組久御山町長選挙について
  - 各イベント中止について

- ⑤ 議事の概要 今までになく新しい、エフエム宇治放送の開局25周年にふさわしい番組だった。今後は宇治市だけでなく久御山町・城陽市の中学校を含め番組を毎年続けてみては、また、途中のナレーションでは、場面によって話す口調やテンポを変えメリハリをつけるなどの工夫が必要などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

ディレクター 今日は、特別番組「響け！吹奏楽の絆」の審議をお願いします。

コロナ禍で、宇治市中学校吹奏楽連盟では、引退を迎える中学3年生に集大成の場を提供しようと「宇治市中学校吹奏楽部交流会」を9月6日(日)宇治市文化センター大ホールで、感染症予防対策のもと無観客で開催されました。

その様子を、宇治市内11中学校の全演奏、また生徒たちのインタビューを交え、特別番組として放送しました。

その一部の演奏とインタビューを聴いて頂きます。

～同録～

委員長 エフエム宇治の開局25周年記念に相応しい、素晴らしい番組でしたね。新型コロナウイルス感染症流行の中、今の時期だからこそ、生まれた番組ですね。

委員 こんなコロナの状況で、吹奏楽コンクールがなくなってしまい、生徒さんたちは大変悔しい思いをされていたでしょう。でもこうして各学校が集結し、演奏会を行えたこと、また、生徒さんたちの熱い演奏にとっても感動しました。

委員長 とても素晴らしい番組だったので、これを機にコロナが落ち着いた後も続けてみてはどうだろうか。生徒にとってはいい励みにもなっただろう。でもこの番組は宇治市の中学校だけですか？放送圏内の、城陽、久御山版もそれぞれ作って見たらよかったのでは。

委員 私が気になったのは、生演奏を録音ということで、音質的な違いはありますか？

ディレクター 専門の録音業者の方に協力していただいたので、録音素材はいい出来でした。吹奏楽部の先生にも確認頂きましたが、問題ありませんでした。

委員 各学校の生徒さんたちの演奏前のインタビューが、はっきりとした口調でとても聞きやすかった。

またパーソナリティさんが、色々な想いを持って臨まれる生徒さんたちへのコメントもよかったです。

委員 ですが、演奏前のナレーションをもう少し明るいテンポで進行してほしかったですね。

場面場面によってナレーションの仕方を変えてみたらもっと良かったのかもしれないですね。

委員 また、これだけ素晴らしい演奏なのに、最後に拍手がないのは少し寂しい気がします。

番組の所々で無観客である事やどういった番組なのかという、説明がもう少しあればいいと思います。

委員 コロナの影響で様々な活動が制限されているので、地域のラジオ局として盛り上げる企画を継続して下さい。

ディレクター 初めての取り組みのため、今回演奏会に出演した中学生、またその親御さんや友達など

この特別番組を機にラジオを聴いて頂けるなど、新しい層に広がりが見えました。

これからも継続して聴いて頂けるよう今後も魅力的なラジオにしていけるよう力を入れていきたいです。